



令和5年9月号

「継続は力なり part 2」

「目の前にいる子の5年後・10年後・20年後をイメージしながら今の姿に向き合う」

前回のお話の中で支援会議における目的やその進め方を書きましたが、今回はその面談版となります。

8月の後半から面談が始まっていますが、今年度始まってからのご家庭や学校での様子を伺ったり、事業所での様子をお伝えしたりと、じっくりお話が出来る機会として年2回開催をしています。

面談を行うと普段は聞けない話が伺えたり、子どもの姿についてじっくりと話が出来たりと貴重な機会となっております。私も、機会を作って面談に参加をするのですが、普段の子ども達とは違う姿を知る事が出来るので、とても楽しい時間となっております。私自身は、特定の事業所に常駐をしている訳では無いので、子どもの細かい様子をお伝えする事が出来ません。なので、私が同席した時の面談での大きな目的は、

「その子の成長した姿のイメージを共有する事」にしています。
その子が大人になった時にどの様な成長を遂げて、どの様な生活が予想されるのか。そのイメージを、具体的な進路の方向性や福祉サービスも絡めてお話をする様にしています。

そのお子さんの年代によって、どこまで先の話をするのかは違いますし、その子の発達状況によっても変わります。それでも大雑把なイメージとしては、

幼児期…就学までの流れや就学後に想定される姿

小学校低学年…思春期に向かうまでの道すじ

小学校高学年…進学先での予想される姿、その後の進路先の情報⇒この辺りから大人になった時の姿や情報が具体的にになって行きます。

中高生…大人になった時の姿をイメージしながら、学校の流れや進学先の考え方、卒業後の進路について

イメージを共有する作業はとても難しいです。頭の中に流れている映像をそのままお伝え出来れば良いのですが、その技術はまだ確立されていないので、どの様に伝えるのかが課題となります。1回で共有をする事はなかなか難しいので、何回もやり取りを繰り返しながら擦り合わせをして行きます。

私の中で子どもの将来の姿を思い浮かべている事がとても楽しい時間なので、皆さまにお話をする時もその楽しさも含めて共有が出来れば嬉しいなと感じながら、いつも話をする様にしています。

児童通所課 嵯峨憲司



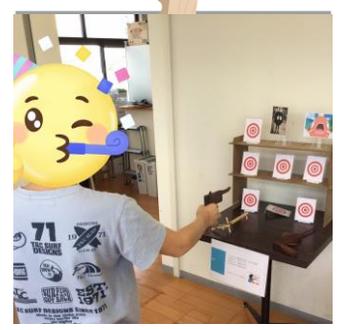
夏休みの思い出



カプラに挑戦！！



箸巻き作り



射的@夏祭り



スーパーボールす
くい@夏祭り



魚釣り@夏祭り



モクテルに挑戦



スライム作り



科学実験 空気砲！



ハンドメイド販売会準備

今年の夏は暑い日が続き、室内で過ごす事が多かったですが、DesignBaseから借りたカプラ、子ども達で準備した夏祭りなどで楽しく過ごす事が出来ました！
その他にも調理活動や科学実験など様々な活動に挑戦しました！！

